



【2015年12月 / ウガンダ（ラカイ県） / 茶谷春奈】

日替わりで学校を休んで水汲みに行く子どもたち。片道6時間の道のりでたった10リットル。いくらなんでも遠すぎやしないか。



【2015年7月 / ウガンダ（ワキソ県） / 茶谷春奈】

ホームステイ先の夕食風景。豆電球ひとつにろうそくを囲んで食べるご飯も中々楽しいもの。水汲みや火おこしから夕食作りが始まるが、現地の人からするとそれが当たり前だから、逆に「あなたこんなこともできないの！」と言われる。





【2015年12月 / ウガンダ（ワキソ県） / 茶谷春奈】

子どもたちが無邪気に遊ぶのは公園の遊具・・・ではなく大きな錆びたドラム缶。どここの国に行っても子どもの仕事は「遊ぶこと」であってほしい。



【2015年7月 / ウガンダ（ワキソ県） / 茶谷春奈】

赤ちゃんは基本的にはだかでどろんこ。ちょっとやそっとの菌には負けない抵抗力！



【2015年12月 / ウガンダ（ラカイ県） / 茶谷春奈】

何もしてあげられなかった。全身を虫に寄生されて村に病院もなくお金もなく、ただ苦しみながら死を待つおばあちゃん。きつとなにより辛いのは、希望が持てないことだ。